

まちづくり推進員地区会議でも 活発に話し合いが行なわれています！

現在、旧校区を単位とした、まちづくり推進員で構成している地区会議で、地域の問題・課題を共有し、その解決策について真剣に話し合いが行なわれています。



▲御来屋地区会議の様子

御来屋地区

御来屋地区会議（会長・戸野陽平さん）では、「御来屋の町は夜になると暗い」と『集落の健康診断』の際に話し合われ、地域全体の課題として御来屋地区会議に提案されました。

しかし、御来屋地区の中には、区内が明るいのが自慢だとする区もあったことから、実態はどうなのかを調べることになり、推進員の共有の課題とするため



▶「このあたりは暗いなあ」

に御来屋地区内を推進員で歩いてみました。

実際に歩いてみると、明るい区内もあれば、暗く感じる区内もあると確認することができました。御来屋地区を推進員一団で歩いていると「何しとーだ」と声を掛けられ、まちづくり推進員の役割を説明する場面も。御来屋地区では10集落が『集落の健康診断』を行いました。地域で解決する問題・課題について引き続き話し合いが行なわれます。

逢坂地区

逢坂地区会議（佐伯祐治会長）では、まちづくり推進員同士でワークショップを行い、逢坂地区での問題・課題を整理し、解決方法・解決策について話し合われています。

これまでにあげられた、たくさん課題の評価（絶対にやらなければならない、やりたい、やった方がよい、やらない）も行いながら、まちづくりの基本計画策定に向かっていきます。逢



▲逢坂地区会議の様子

坂地区会議では「楽しく・自由に」を基本として会議が進められています。

このほか、上中山地区会議（野口昌作会長）、下中山地区会議（清見久夫会長）、庄内地区会議（橋本久行会長）、光徳地区会議（二宮靖徳会長）においても、まちづくり推進員が集まって、積極的に話し合いが行なわれています。

あなたの集落も『健康診断』してみませんか

◆問い合わせ先 企画情報課

☎ 0859・54・5202